

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2024年12月23日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年12月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【所外運搬車両測定データにおける表面汚染密度検出限界値の算出誤りについて】 当社社員が、ホームページ公開に向けて所外運搬車両測定データを確認していたところ、11月12日の表面汚染密度検出限界値の値に誤りがあることを確認。 本来使用すべき計算式と違う計算式を用いたことが原因。 過去の所外運搬車放射線サーベイ記録を確認したところ、9月18日、10月31日の検出限界値においても同様の誤りを確認。 なお、表面汚染密度は、いずれも検出限界値未満であり、所外運搬規則に定められている値以下であることを確認。 今後、ホームページについて、訂正を行うと共に、原因調査を行い、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	12月18日